

地域の「子育てシェア」が、幼保無償化の対象になります！

知人間による子育て共助の仕組み「子育てシェア」を提供する当社（株式会社 AsMama、本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 甲田恵子）は、10月1日から施行される「幼児教育・保育の無償化」に伴って、子育てシェアを活用した地域共助にも、幼児教育・保育の無償化を適用いただけますことをお知らせいたします。

「子育てシェア」とは、登録料も手数料も無料ながら、1時間500円～のお礼のみで子どもの送迎や託児、モノの貸し借りや譲りあい、一緒にお出かけといった予定のシェアなど、子育てを地域で共助する ICT を活用した仕組みです。親子共に気兼ねなく頼りあえることから、利用者の98%が「また使いたい」と非常に高い満足度を持っているだけでなく、支援依頼に対する問題解決率も常時80%を超えております。

「子育てシェア」は AsMama の活動に共感する約1,000名の全国の地域活動家と共に普及に尽力しており、近年では、地方自治体と連携した地方創生事業や、集合住宅と連携して住人間共助コミュニティを構築する事業も行っております。こうした人と仕組みの両輪から地域課題を解決する取り組みは、総務省から「地域 ICT 活性化大賞 大賞/総務大臣賞」を授賞するなど高くご評価いただいております。

（※参考「地域 ICT 活性化大賞/総務大臣賞受賞」に関するお知らせ

総務省 HP：http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_02000157.html）

こうした中、10月1日から始まる幼児教育・保育の無償化では、内閣府がベビーシッターをはじめとする個人の預かり手も、「認可外保育施設」のひとつと位置づけ、無償化の対象となることを発表いたしました。

（※参考 内閣府 HP：<https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/musyouka/index.html>）

<対象者と対象範囲>

- 幼稚園や保育園・認定こども園に通っていない3から5歳のお子様の保育利用料月額3.7万円まで。
- 幼稚園に通うお子様については、保育の必要性の有無にかかわらず2.57万円が支給され、保育の必要性の認定を受けた者が預かり保育を利用した場合には、加えて1.13万円が支給。
- 保育の必要性の認定を受けた住民税非課税世帯は0から2歳までのお子様を対象に月額4.2万円まで。

<無償化対象となる子育てシェアのご利用要件>

- 支援を提供する方が以下1・2の手続きを行い、幼保無償化の対象として認定を受ける事で無償化の対象となります。

1. 児童福祉法に基づく都道府県への届出
2. 子ども・子育て支援法に基づく市区町村への確認申請

- 利用者は、利用時の領収証、利用証明をもって各自治体に申請する事で給付を受ける。

※詳しくは各自治体のホームページ、案内をご確認下さい。

子育ての負担軽減のための取り組みは、子育てシェアの利用促進に留まらず、各企業や団体との連携強化を含め、今後も一層精力的に取り組んでまいります。

<子育てシェア概要>

アプリ名「子育てシェア」 <http://asmama.jp/kosodate-share/index.html>

モノ、コト、送迎・託児をシェア♪

預かって／預かるよ

顔見知り限定だから安心！
信頼できる大人やお友達家族
と過ごす時間は子どもにとっ
て最幸の楽しい成長機会！



貸すよ／譲るよ

おさがりやおすそわけを発
信。「ありがとう」の気持ちと
ともにお互いの心が通うコ
ミュニケーションの種に。



お誘い

家族ぐるみのゆるやかなお
つきあいをサポート。気軽に
お出かけに誘ってみて。



もっと気兼ねなく！

ありがとうルール

& お気持ちポイント

1時間500～700円の送迎・託児の謝礼、モノのシェアの謝礼
は、当人同士でのやりとり。お金はいらないよ！というときは
「お気持ちポイント」も選べます。(素敵な特典を準備中♪)

利用料：登録料、利用手数料も無料。全支援者に損害賠償保険付き。

【登録者数】：67,860人（2019年9月1日現在）、利用満足度95.5%

■ 株式会社 AsMama(アズママ)について <http://asmama.jp/>

全国において、顔が見える地域交流の場を創出しながら、顔見知り同士が頼り・頼られるオンラインの仕組み「子育てシェア」（登録料・手数料無料、全支援者に保険適用）を運営。顔見知りのネットワークのほか、AsMama が研修、認定を行う地域の共助サポーターである「ママサポ」も活用し、地域で知人・友人の輪を広げながら様々な支援ニーズに対応。子育てシェア会員は、全国で累計6万7千人超（2019年8月末日時点）。

◆◆◆ 本件に関するお問い合わせ ◆◆◆

Email: info@asmama.co.jp / TEL: 045-263-6433 / FAX: 045-330-5604

株式会社 AsMama (アズママ) 広報担当：井上まき